

配偶者健診費用における会社負担の取り組みについて

みだしの件における取り組みにつきましては、藤久運輸倉庫㈱（刈谷市宝町 代表取締役 久米博明）にて実施している内容をご紹介します。

1.健診費用負担に至った経緯

平成30年1月、社員の配偶者より「健康診断を受診したい」と、一次健診の申込書が提出されました。珍しい事だった為、この件を毎週末上司へ報告している『週報』にて報告したところ、これが社長の目に留まり配偶者も社員同様、健康診断の自己負担費用を会社が負担しようという一声から始まりました。

2.費用負担する目的

- ・社員が安心して働くことができるのは、家庭で支えてくださる家族が健康でいなければ成立しない事
- ・『健康経営優良法人』認定を目指す中、大切な従業員とその家族の健康増進が必要と判断した事
- ・配偶者の健診受診率の向上が必要と考えている事

3.施行～結果

- ・2018年度から施行
- ・該当者52名へ健診受診状況のアンケートを郵送
回答 19名
健診受診14名（これ以外に受診率向上に向けて、パート先で健診を受け、結果表を提出していただいた3名の方に1,000円のクオカードをプレゼント）

4.その他

2019年度以降も同様に費用負担を行います。

以上、ご参考にしていただければ幸いです。

従業員の方が健康で働くことができるのは家族の支えがあるからこそ労働力や生産性の向上に繋がるものと思われます。万が一、家族が倒れて従業員の方が付き添うことになると労働力や生産性の低下に繋がり兼ねません。従業員とその家族の方がこれからも健康に過ごして行けるような健康づくりを事業所様と健康保険組合とが一体となって取り組んで参りたいと考えております。